

# 秋季彼岸会で災害支援バザー

収益を7月豪雨義援金に 山口・徳応寺

山口県周南市・徳応寺（赤松泰城住職）は9月23日、彼岸会えにあわせて今年7月に発生した豪雨災害の犠牲者を追悼する「熊本災害物故者追悼法要」を営むとともに、災害支援バザーを開いた。

同寺は平成6年から、災害支援の助け合いバザーを秋季彼岸会で開催し、その収益を被災地へ届けている。赤松住職は「私たちの住む山口も何度も災害に見舞われており、決してひとごとではない。悲しみに寄り添える私でありたい」と話している。

参拝者も。収益は義援金として人吉別院（熊本県人吉市）へ送った。